

宝木地区公民館だより



10月26日・27日(土・日) 宝木地区文化祭 が開催されました

たくさんのご来場ありがとうございました。

地区文化祭に携って

文化祭実行委員長

村上 彰男

今年度の文化祭は、十月二十六・二十七日の二日間の日程で地区公民館・勤労者体育館の会場で開催され、各委員・各種団体の方をはじめ、多くの方々の協力のもと、台風の影響を心配しましたが天候にも恵まれ、無事開催する事が出来ました事、心よりお礼申し上げます。

芸能発表、日頃の練習の成果の良い発表の場だったのでと思います。作品展では、出品された方の個性・努力が見られる力作ぞろいだったように思います。又、お風の振る舞い・各種イベント等、たくさんの方が堪能されました。

今回、実行委員長として初めて文化祭へ関わりの持たせていただき、準備や運営に携えることで、一人ひとりの力が集結し大きなものを作り上げていく素晴らしさを感じました。良い経験をさせていただきありがとうございました。

〇に入る言葉は？

宝木地区公民館 主事

淀 克史

「儲けたければ、商売人になりなさい。」

「感動させたければ、職人になりなさい。」

という言葉聞いたことがあります。

ならば「〇〇したければ、公民館職員になりなさい。」

この〇に入る言葉はなんだろうと考えてみました。

今回、職員という立場で初めて文化祭を経験しました。戸惑うこともありましたが、役員の方々をはじめ、多くの方のご協力により、大きなトラブルもなく終了できました。ありがとうございました。

文化祭を見に来られていた方が楽しそうだと嬉しかったです。

そうです、〇に入る言葉は「住民の方々の楽しそうな姿を見るなら公民館職員になりなさい」なのです。この事を胸に、頑張りたいと思います。

AEDの緊急活用について

「ミニネット宝木会長

米田 克彦

宝木地区公民館と、隣接の体育館に、各一台ずつAEDが設置されているのをご存知でしょうか。この器具は見た目は小さいけれど、人の命を左右するほどの働き者で、宝木の人もこの器具により命を救われました。

さて、この優秀な器具を「いつ、どのように」活用したら良いか知っておられますか。

このことについて、文化祭の時、東部消防局にお勤めの澤村光吉さんに講習をしていただきました。

分かりやすい説明の後、質問もあり、理解が深まりました。要旨は、意識を失った人が目の前に倒れていたら、

- (1) 救急車を呼ぶ。
 - (2) 救急車が到着するまで人工呼吸・心臓マッサージを続ける。
- 上手下手は気にしない。

(3) それと同時にAEDを準備

する。

(4) 音声ガイドに従って器具を操作する。

(5) 器具を使うことに不安があることはない。使用する必要がない時は、器具が教えてくれる。ということでした。

少し勉強し、誰でも活用し、人助けをしましょう。



文化祭講演会

石川達之さんの講演を聞いて

藤本 裕子

石川達之さんと聞いて失礼ながら初めはピンとこなかったのですが、もしかして...あの教習所の面白い歌を歌う



人かな？と思っていたら、大当たり！某ラジオ局の番組で「疑問〜自



動車教習所編〜」を聴いたことがあったので、ハワイ笑歌村塾のおもしろい歌を歌う人はどんな人なんだろう、と興味津々で講演を聞きました。

石川さんの印象はやはり想像していた人とは少し違っていました。声を聞いて「やっぱりあの中部のおばちゃんのを歌う人だ。」と思いました。

鳥取県中部の方言を使った楽しい歌は自然と引き込まれます。

また、ご家族のことや職場で体験されてきたお話などは心に迫る言葉も多く、「笑い」が心や体を元気にするのに一番だと感じました。

私は「親が楽しめば、子どもも楽しんでくれる。」という子育てのモットーがあります。石川さんの講演を聞いて「親が笑っていれば、自然と子どもも明

環境視察研修

田中 弘之

特に環境問題に関心があったわけではなかったのですが、視察バスの席に余裕があるとということで、視察研修に参加をさせていただきました。

今回の健康部の環境視察は、次世代エネルギーとして注目されている太陽光発電施設とゴミ焼却熱を利用したバイオマス発電施設の見学ということでした。

米子に新しく建設された「ソフトバンク鳥取米子ソーラーパーク」は、米子市崎津地区の海に面した遊休公有地約五十三・二



ヘクターの広大な敷地に太陽光パネル約十七万九千枚が設置され、一般家庭一万二千世帯分の使用電力量に相当する発電を行う国内最大級のメガソーラー施設です。



隣接地にある「とっとり自然環境館」で施設の概要説明を受けましたが、今回の視察が団体見学者の第一号ということで、歓迎していただきました。

自然環境館から歩いて数分のところにある東屋に太陽光発電パネルを見渡せるところがあるので、とにかく設置場所が広いので、見えたのは三分の一度。飛行機にでも乗らないと全体を見ることはできないようです。

また、一世帯の消費電力量は太陽光パネル十五枚分くらいになるそうで、個人で設置すると二百万円くらいはかかるの

かな？と計算してみたりしました。

午後の「米子クリーンセンター」は、平成十四年に設置された米子市のごみ焼却施設ですが、カラフルな高い煙突が印象的でした。施設の運転は、全てがコンピューター管理されており、ごみ焼却時に出る熱を利用して発電を行っているというものでした。

施設の説明を受けて、焼却灰の活用、余熱を利用した発電など、ごみが資源になることを勉強しましたが、皆さん興味があったのは、ごみの分別のようでした。



米子市では、鳥取市で「プラスチックごみ」として扱っているもののほとんどが「可燃ごみ」なのだそう。はさみで切れる、押しならへこむ程度の硬さのものは「可燃ごみ」、切れない硬さのものは「不燃ご

み」なのだそう。施設の能力によって「ごみ」の出し方も変わってくるのかと思った次第です。

秋の一日、有意義な時間を過ごすことができましたが、もう少し予備知識を持って参加すべきでした。次回、機会がありましたらまた参加したいと思っています。

じげ自慢

『じおぼさん』

富吉 佃 弥生

富吉部落では「じおぼさん」という古くから伝わる子どもの行事が、現在もおこなわれています。この行事は、弘法大師の木像が年に三回（正月・五月・九月）家々を巡り、部落の子どもたちはその家に集まり、弘法大師の像に向かって、光明真言を数回唱えます。そしてお菓子をいただいて帰り、弘法大師が次の家に渡るというものです。



昔は、集まった子どもたちに昼食として赤飯とその家で採れた野菜などの料理が出されていた。そうですが、現在はお菓子が配られています。かつては、各家庭に子どもがいて、この行事も毎月行われていたようですが、富吉も子どもが減った事により、現在の年三回となり、小学生のみであった対象が、0歳から中学生までとなっています。

子どもが少なくなった今でも『子どもは宝』としてこの行事が大切にされ、各家がもてなしてくる。そんな富吉、素敵だなと思います。

今後、若い世代がここに残り、昔のように子どもが賑う富吉になることを期待します。

光明真言

「おんあびきやべいろしやのうまかばだらまにはんどまじんばらばりたやうん」



公民館の活用

宝木小学校教頭 徳田 達志

青少年育成部で公民館事業に参加させていただいてます。その関係で宝木地区公民館に出かけることが多くなりました。そして子どもから大人まで、多くの人たちが熱心に活動(学習)しておられる姿に驚きます。

子どもたちにとって、公民館には、学校で学ぶことができない内容がたくさんあります。大人との交流の場でもあります。保護者をはじめ地域の方々にとっては、生涯学習の場であるとともに、将来地域で活躍する子どもたちの様子を見ることができます。特に親子で公民館に出かけると、自分の子どもや他の家族の様子を見ることで勉強になって子育ての参考にもなります。

そうそう、学校で子ども達が「大人は勉強しなくていいよね。」と言っていることがあります。そんな時はいつも「そんなこと

ないよ、大人も勉強しているよ。仕事、参観日やPTA活動、新聞を読んだり、本も読んだりするよ。」と答えます。これからは、「公民館に出かけて活動する」というのも付け加えます。公民館で学ぶ姿と学んでこられた成果を子どもたちに、ぜ

ひ、見せてください。知と社会貢献にさらに優れた地域になることでしょう。



はてなクラブ 汽車遠足

宝木小学校 4年 山本 美空



山本 美空

十一月十六日、はてなクラブの行事で、汽車遠足に行きました。はてなクラブで汽車遠足に行くのは初めてだったので少しワクワクしました。あらべ館に着いて最初に二階の体験コーナーやカウワリおもちゃの所で少し遊んでから、お話を聞きました。知っているお話もあって、内ようが分かりました。その後、外でみんなでおにごっこをしました。楽しかったです。あらべ館の外の時計は十二時になると、時計の中から、昔話に出てくる人や動物が出てきてすごかったです。とても楽しかったです。



編集後記

学生のころから作文や小論文など書くのがとても苦手な編集後記など、いったいどのよう書き出したらよいものかわかりませんでした。広報部員になったのは、「しまった」という気持ち、でも、やってみたら意外によかったことに気づきました。不慣れでしたが、周りの人に支えられてやり遂げることができました。広報部員になったことでわかったこと、気づいたことがあると思います。公民館長さんの思い、また職員さんの活動、頭の下がる気がします。更なる活動が宝木地区の発展と幸せにつながることを願っております。

